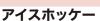
開催期間 2030年2月8日金~24日日の17日間(想定)

競技数

7競技 109種目

※北京2022大会の競技・種目を参考に想定

### ※ 競技紹介



アイスホッケー







• スケルトン



リュージュ



スケート

フィギュアスケート



•ショートトラック



• スピードスケート



カーリング

カーリング



#### スキー

アルペンスキー



• クロスカントリースキー





フリースタイルスキー



●ノルディック複合



●スノーボード



バイアスロン





ジャンプ



2030 Hokkaido Sapporo Olympic And Paralympic Winter Games

競技

# パラリンピック

開催期間 2030年3月8日命~17日日の10日間(想定)

競技数

6競技80種目

※北京2022大会の競技・種目を参考に想定

#### ※ 競技紹介





車いすカーリング

パラバイアスロン •立位/座位/視覚

パラアルペンスキー



パラクロスカントリースキー

• 立位/座位/視覚



パラスノーボード



### 世界最大の冬季スポーツ大会が北海道・札幌に!

●参加アスリート数

オリンピック パラリンピック

**2,891**人 563<sub>4</sub> ●競技会場数

パラリンピック オリンピック 13 会場 6会場

〈参考〉東京2020大会(暫定値)

参加アスリート数

オリンピック パラリンピック 11,092人 4,403人 競技会場数

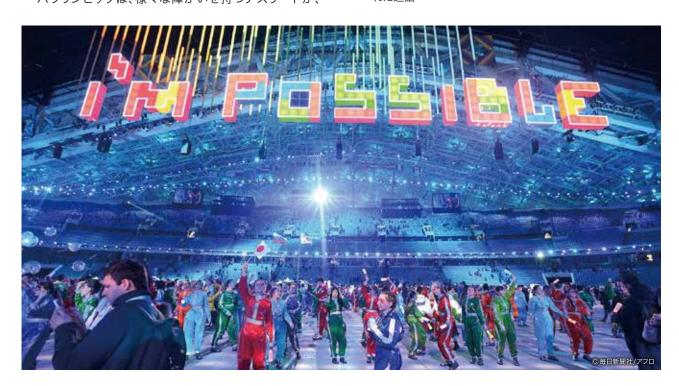
オリンピック パラリンピック 42会場 21 会場

#### **※ パラリンピックとは**

パラリンピックの原点は、1948年に遡ります。当時イギリスの医師であったルードウィッヒ・グットマンは、戦争で障がいを負った人々のリハビリテーションの一環として、車いす使用者によるアーチェリー大会を開催しました。その後、1960年にイタリアのローマで第1回大会が、1976年にはスウェーデンのエンシェルツヴィークで第1回冬季大会がそれぞれ開催され、現在は原則、オリンピックの開催後、同じ都市、同じ会場で行われることとされています。パラリンピックは、様々な障がいを持つアスリートが、

スポーツを通して無限の可能性を追求し、誰もが公平にその能力を最大限発揮できる機会となります。「Impossible」を「I'm Possible」\*へ、パラリンピアンがこれを体現する姿は、私たちに工夫と勇気をもって行動を起こすことの大切さを気付かせてくれます。

※不可能(Impossible)だと思えたことも、考え方を変えたり、 少し工夫したりすればできるようになる(I'm Possible)という、パラリンピックの選手たちが体現するメッセージが込められた造語



#### 授与されるメダルの数

オリンピック

パラリンピック

307個

241個

※平昌2018大会の実績値

#### 授与されたメダルの数

オリンピック

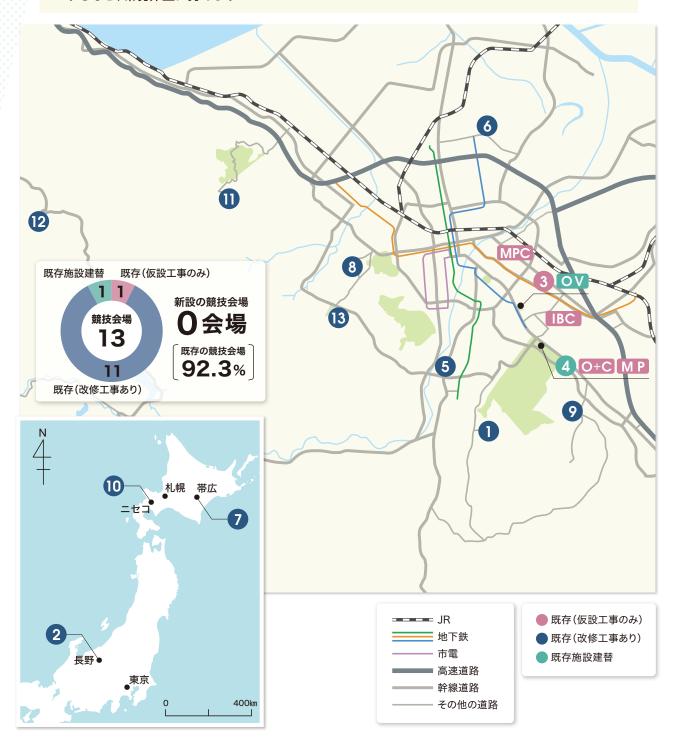
パラリンピック

1,080個

1,779個

#### 札幌ならではの会場配置計画

- ●札幌1972大会時の会場等、すでに市民利用されている施設を最大限活用します
- ●都心の近くでウインタースポーツを楽しめる、札幌の特徴を活かします
- ●樹木の伐採等は、競技に必要な最小限の範囲内におさめ、低炭素化に貢献する新たな技術を導入するなど、環境保全に努めます



番号	会場	競技種目等 (■:オリンピック ▲:パラリンピック)
競技会場		
0	西岡バイアスロン競技場	■バイアスロン ▲パラバイアスロン/パラクロスカントリースキー
2	長野市ボブスレー・リュージュパーク(スパイラル)	■ ボブスレー・ボブスレー / ボブスレー・スケルトン リュージュ
3	月寒体育館	■カーリング ▲車いすカーリング
4	新月寒体育館	■アイスホッケー 1 ▲パラアイスホッケー
5	真駒内公園屋内競技場	■アイスホッケー2
6	スポーツ交流施設コミュニティドーム(つどーむ)	■スケート・フィギュアスケート スケート・ショートトラック
7	帯広の森屋内スピードスケート場	■スケート・スピードスケート
8	大倉山ジャンプ競技場	■スキー・ジャンプ スキー・ノルディック複合ジャンプ
9	白旗山競技場	■スキー・クロスカントリースキー スキー・ノルディック複合クロスカントリー
10	ニセコエリア	■スキー・アルペンスキー ▲パラアルペンスキー
0	サッポロテイネスキー場	■スキー・アルペンスキー ■スキー・フリースタイルスキー ▲パラアルペンスキー スキー・スノーボード ▲パラスノーボード
12	札幌国際スキー場	■スキー・フリースタイルスキー スキー・スノーボード
13	さっぽろばんけいスキー場	▲パラスノーボード
非競技会場		
O+C M P	札幌ドーム	■開会式/閉会式/メダルプラザ ▲開会式/閉会式/メダルプラザ
MPC	札幌コンベンションセンター	■メインプレスセンター
IBC	新展示場	■国際放送センター ▲国際放送センター ※メインプレスセンターの機能を含む
OV	市営住宅月寒団地ほか ※老朽化した市営住宅の建替計画と連動した整備のほか、 既存ホテルの活用等、札幌市内で2~3の分村を検討。	■選手村 ▲選手村

### ■ 西岡バイアスロン競技場

- ■バイアスロン
- ▲ パラバイアスロン/パラクロスカントリースキー



所 在 地 | 札幌市豊平区西岡 整備手法 | 既存(改修工事あり)

札幌1972大会時に新設され、バイアスロンの会場として 利用されました。その後もアジアバイアスロン選手権大会 やIPCワールドパラノルディックスキーワールドカップなど、 数多くの大会が開催されている競技場です。

#### ② 長野市ボブスレー・リュージュ パーク(スパイラル)

■ ボブスレー・ボブスレー / ボブスレー・スケルトン リュージュ



所 在 地 | 長野県長野市中曽根 整備手法 | 既存(改修工事あり)

長野1998大会時にボブスレー、リュージュ会場として利用され、その後も国際競技大会が開催されたソリ競技施設です。現在、冬期の製氷は休止していますが(冬期休園)、日本のトップ選手がトレーニングを行うナショナルトレーニングセンターに指定されています。

### ③ 月寒体育館

- ■カーリング
- ▲車いすカーリング



所 在 地 札幌市豊平区月寒東 整備手法 既存(仮設工事のみ)

札幌1972大会時にはアイスホッケーの会場として利用され、2015年には世界女子カーリング選手権大会が行われた施設です。現在は通年型スケートリンクとして利用されています。

### 4 新月寒体育館

■アイスホッケー1

▲ パラアイスホッケー



所 在 地 札幌市豊平区羊ヶ丘(予定)

整備手法 既存施設建替

月寒体育館の後継施設として、移転建替を予定している施設です。2030年の札幌オリンピック・パラリンピック時には新旧2つの月寒体育館をそれぞれ競技会場として活用します。

### 5 真駒内公園屋内競技場

#### ■アイスホッケー2



所 在 地 | 札幌市南区真駒内公園 整備手法 | 既存(改修工事あり)

札幌1972大会時に閉会式、フィギュアスケート、アイスホッケーの会場として利用された、大会のレガシーを象徴する施設です。2017年冬季アジア札幌大会では、フィギュアスケートとスケート・ショートトラックで利用されたほか、NHK国際フィギュアスケート競技大会や全日本アイスホッケー選手権等数多くの大会が開催されている競技場です。

# る スポーツ交流施設 コミュニティドーム(つどーむ)

■ スケート・フィギュアスケート/スケート・ショートトラック



所 在 地 | 札幌市東区栄町 整備手法 | 既存(改修工事あり)

全天候型施設として、スポーツだけでなくイベントなどでも活用され、「つどーむ」の愛称で多くの方に親しまれています。2030年の札幌オリンピック時には、仮設の観客スタンドを設置して活用します。

### 7 帯広の森屋内スピードスケート場

#### ■スケート・スピードスケート



所 在 地 | 帯広市南町南7線 整備手法 | 既存(改修工事あり)

自然条件に左右されず、通年利用が可能な屋内リンクとして2009年に開設された施設です。開設以来、多くの国際競技大会が開催されているほか、日本のトップ選手がトレーニングを行うナショナルトレーニングセンターに指定されています。

#### 8 大倉山ジャンプ競技場

#### ■スキー・ジャンプ スキー・ノルディック複合ジャンプ



所 在 地 | 札幌市中央区宮の森 整備手法 | 既存(改修工事あり)

1931年に開設以来、札幌1972大会をはじめ数々の国際競技大会が行われています。敷地内の札幌オリンピックミュージアムは冬のスポーツ文化やオリンピック・パラリンピック教育の拠点となっているほか、札幌市内を一望できる立地のため市内有数の観光地としても親しまれています。

#### **①** 白旗山競技場

■スキー・クロスカントリースキー スキー・ノルディック複合クロスカントリー



所 在 地 札幌市清田区真栄

整備手法 既存(改修工事あり)

本格的なスキー距離競技場として、1990年に完成しました。第 2回冬季アジア競技大会を皮切りに2007年FISノルディックス キー世界選手権札幌大会等、数多くの国際競技大会の開催実 績を有します。冬期間には歩くスキーコースやトレーニングコー スが開放され、多くの市民、アスリートに利用されています。

#### 10 ニセコエリア

■スキー・アルペンスキー

▲パラアルペンスキー



所 在 地 | 北海道虻田郡倶知安町、ニセコ町

整備手法 | 既存(改修工事あり)

ニセコ地区は1960年代から開発が進み、いまでは大規模な民間リゾートが複数整備されています。標高1,308mのニセコアンヌプリを利用した大規模なスキー場が展開され、最長滑走距離5,000mを誇るコースから初心者コースまで、広く愛好者から親しまれています。

### 11 サッポロテイネスキー場

■ スキー・アルペンスキー/スキー・フリースタイルスキー/スキー・スノーボード ▲ パラアルペンスキー/パラスノーボード



所 在 地 札幌市手稲区手稲金山

整備手法 既存(改修工事あり)

札幌1972大会では、スキー・アルペンスキー競技の回転、 大回転の会場として利用されました。また、2017年冬季ア ジア札幌大会でも、スキー・アルペンスキーとスキー・スノー ボードの回転、大回転の会場として利用されました。

#### 12 札幌国際スキー場

■ スキー・フリースタイルスキー/スキー・スノーボード ▲パラスノーボード



所 在 地 札幌市南区定山渓

整備手法 | 既存(改修工事あり)

1978年に開業し、スキー・スノーボードのパラレルなどの国内大会が開催されています。また、道内有数の温泉地である定山渓温泉からほど近く、北海道でも屈指のパウダースノーと広大なゲレンデが自慢です。

### 🔞 さっぽろばんけいスキー場

■ スキー・フリースタイルスキー/スキー・スノーボード ▲パラスノーボード



所 在 地 │ 札幌市中央区盤渓 整備手法 │ 既存(改修工事あり)

都心から20分でアクセスでき、スキー・フリースタイルスキーやスキー・スノーボードのアジア大会、ワールドカップが開催されています。また、2017年冬季アジア札幌大会では、スキー・フリースタイルスキーのモーグル、スキー・スノーボードのハーフパイプの会場として利用されました。

#### O+C MP 札幌ドーム

- 開会式/閉会式/メダルプラザ
- ▲開会式/閉会式/メダルプラザ



所 在 地 | 札幌市豊平区羊ヶ丘 整備手法 | 既存(仮設工事のみ)

2001年のオープン以降、2017年冬季アジア札幌大会の開会式やラグビーワールドカップ2019、東京2020大会等の、様々な国際大会で使用された多目的ドームです。大会時には開閉会式に加え、各競技のメダルセレモニーのほか、競技会場での白熱した試合の生中継を行います。

### MPC 札幌コンベンションセンター

■メインプレスセンター



2017年冬季アジア札幌大会でもメディアセンターとして 利用した施設です。大会時には、記者会見室やカメラマン・ 新聞記者向けの作業部屋等、報道関係者向けのメインプレ スセンター(MPC)として活用されます。

#### IBC 新展示場

■国際放送センター

▲国際放送センター ※メインプレスセンターの機能含む



所 在 地 │ 札幌市豊平区月寒東(予定)

整備手法 既存(仮設工事のみ)

大規模な展示場として計画されている新展示場を、大会時には各競技の映像を編集して世界中に発信する拠点や、各国のTVスタジオ等が設置される国際放送センター(IBC)として活用します。

#### ov 市営住宅月寒団地ほか

- ■オリンピック選手村
- ▲パラリンピック選手村



所 在 地 札幌市豊平区月寒地区(予定) ほか

整備手法 | 既存施設建替 など

選手が安全・安心・快適に滞在できる住空間として、大会全体で約5,500人の選手・役員を収容します。老朽化した市営住宅の建替計画と連動した整備のほか、既存ホテルの活用など、札幌市内で2~3の分村を検討します。

